

たくさんのエールに 感謝

2025年度九州産業大学テーマ募金活動報告書



寄付者の
皆さま
限定

寄付者座席
芳名プレート

設置中！

333

九産大 花子

2026



詳細は10ページ▶▶



九州産業大学
九州産業大学造形短期大学部



【2025（令和7）年度】

募 金 実 績 報 告

募 集 期 間：2025（令和7）年4月1日～2026（令和8）年3月31日

募 金 総 額：**153,435,581**円

本学園の募金事業にご支援を賜りました多くの皆さまに厚く御礼申し上げます。

■ 募金実績額の内訳

種 別 等		金 額
九州産業大学 テーマ募金※	卒業生関係	16,425,055円
	保護者関係	53,139,276円
	教職員関係	5,621,737円
	法人関係	38,348,122円
	その他一般	6,061,499円
	小 計	119,595,689円
その他募金	奨学寄付金	33,839,892円
総 計		153,435,581円

No.	分野	2025（令和7）年度 募金テーマ	金 額
1	教育	文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進	4,599,800円
2	教育	グローバル人材育成プログラムの推進	2,225,000円
3	研究	特色ある研究の推進	1,810,500円
4	研究	多様な大学院生の獲得	1,790,000円
5	国際交流	海外留学プログラムの推進	2,425,000円
6	課外活動	サークル活動の活性化	2,956,885円
7	就職	就職活動支援プログラムの推進	3,042,000円
8	産学連携	産学連携のさらなる推進	1,833,000円
9	ダイバーシティ	ダイバーシティの推進	1,672,500円
10	社会貢献	SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進	9,215,500円
11	学生生活	奨学金制度による学生支援の充実	13,199,500円
12	個別指定	寄付者による個別指定寄付	64,886,114円
13	指定なし	指定なし（古本募金及び学内自動販売機募金含む）	9,939,890円
総 計			119,595,689円

※九産大自動販売機利用募金及び九産大古本募金、現物寄付を含む

※集計方法：申込日を基準とする

ご 挨拶

九州産業大学テーマ募金へのご支援ありがとうございました

皆さまには、平素より本学園の教育・研究活動に対し、格別のご支援とご協力を賜り、心より御礼申し上げます。

本実績報告書は、2025（令和7）年度の九州産業大学テーマ募金における成果や学生の声を掲載し、ご支援いただいた皆さまへの感謝とご報告のために作成いたしました。ぜひご一読いただければ幸いです。

本学園は、「次代を描く感性、世界を動かす実践力」をブランドメッセージに掲げ、教育・研究活動の一層の充実に努めております。学生一人ひとりが自らの可能性を広げ、地域社会や国際社会で活躍できる人材へと成長できるよう、皆さまからのご支援を力に、学生の成長を支える環境づくりに取り組んでまいります。

皆さまからお寄せいただいたご支援は、それぞれのテーマ事業の推進や学生支援の充実のために大切に活用させていただいております。引き続き、本学園の発展と学生の成長を支える取組を推進してまいります。

今後とも、本募金の趣旨にご理解とご賛同をいただき、本学園の教育・研究活動並びに学生支援の充実のため、より一層の支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



九州産業大学
理事長
岩崎 和人



九州産業大学
学長
北島 己佐吉



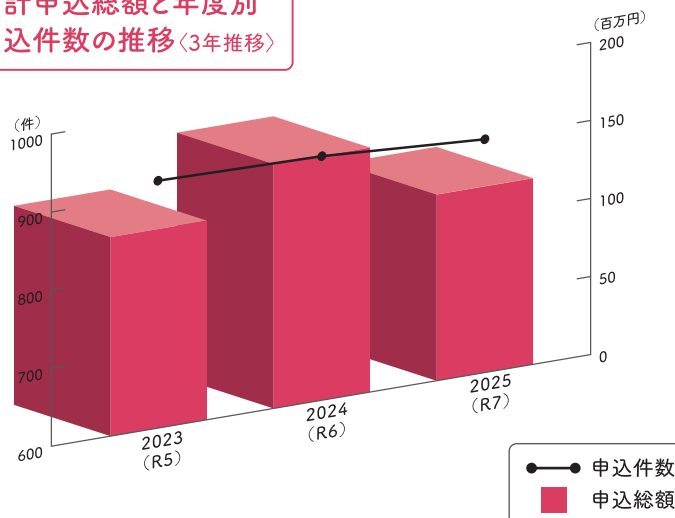
九州産業大学
造形短期大学部学長
柳 健司

グラフで見る

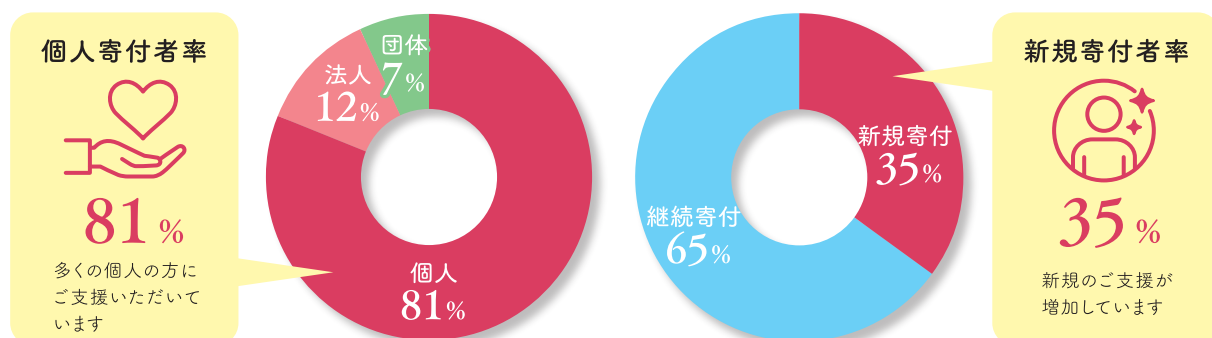
九州産業大学テーマ募金（件数別）

本学園創立60周年を機に創設した「九州産業大学テーマ募金」は、本学園の特色ある教育研究プログラムや学生支援の更なる充実を図るため、各分野への着実な支援に取り組んでおり、継続的な募金活動を実施しています。

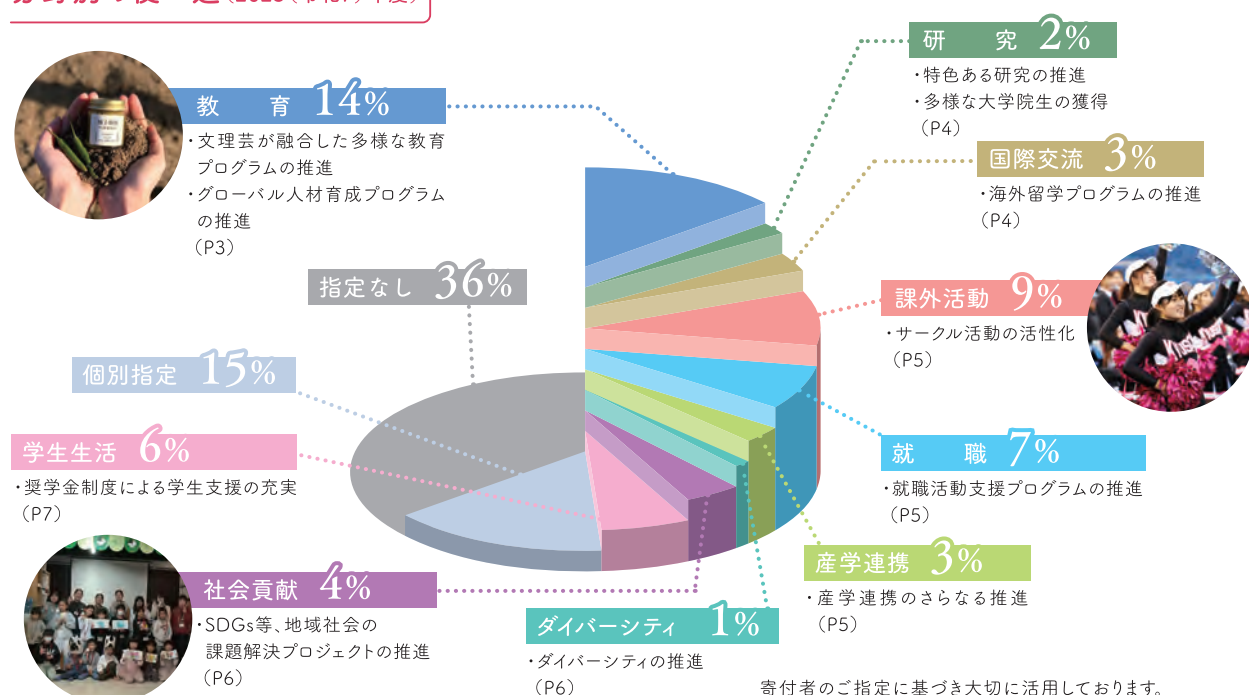
累計申込総額と年度別
申込件数の推移〈3年推移〉



寄付者の傾向（2025（令和7）年度）



分野別の使い道（2025（令和7）年度）



寄付者のご指定に基づき大切に活用しております。

テーマ募金を活用した主な取り組みは次ページから

テーマ募金を活用した主な取り組み

KSU student support project

皆さまから賜りましたご支援は、それぞれの募金テーマに関する活動支援に活用させていただきました。

その活動の一部を紹介いたします。皆さまのご支援に心から感謝申し上げます。

Theme

01

教育

文理芸が融合した多様な教育プログラムの推進

志賀島の歴史を紡ぐお守りを制作『OMAMORI PROJECT』※実践クロス講座

地域づくり、経済、商学など各専門分野を学ぶ学生たちと、デザインを学ぶ造形短期大学部生が集まり、志賀島の歴史や『万葉集』の和歌を学び、古代の製造工程に基づく藻塩作りを行った上で、その藻塩を御神体とするお守りを制作しました。さらに、学生自身の企画・運営により、神社への奉納と参拝客への授与（販売）を行いました。その結果、制作した150体のお守りは全て授与され、志賀島の歴史・文化の周知に貢献することができました。

※実践クロス講座

複数の学部が、学部間の垣根を超えて学ぶ「学部横断型授業」地域創生など、現代社会の課題に對して、多様な視点からアプローチします



学生 interview

実践的な学びを得たいと思いこの科目を履修しました。座学で学んだ万葉集では、塩作りの大変さを恋心に重ねるなど、表現が素敵で古文の虜になりました。製塩という、滅多に経験できないことを、プロジェクトメンバーと取り組めたことが貴重な時間になりました。

佐藤 澄佳 さん
経済学部



アビスパ福岡ホーム最終戦を盛り上げよう！地域経済企画を実施

株式会社エイジェック及びアビスパ福岡株式会社と連携して、アビスパ福岡のホーム最終戦における観客動員数をシーズン最多にするための施策を企画・立案・実行しました。地域経済の仕組みやマーケティングの知識に、学生ならではの視点を加え、グッズ販売企画、スタンプラリー抽選会、SNS配信とグッズの販売促進を絡めた集客案を提案しました。当日は、企画したイベントブースは大盛況で来場者数もシーズン最多を記録し、プロジェクトは大成功収めました。

学生 interview

マーケティングの知識、ネットワーク活用、デザイン等「文理芸」融合の重要性を体感。色んな仲間が身近にいる九産大の強みを改めて感じました。企画立案から提案、準備などイチから作り上げたため、本当に実現できるのか不安もありましたが、入念な準備と計画があったからこそ、当日自信をもって運営することができました。

柏倉 一晴 さん 経済学部



Theme

02

教育

グローバル人材育成プログラムの推進

国際社会に強い興味を持ち、将来グローバル企業でリーダーシップを発揮したいと考えている学生を対象とした全学部横断型の本学園独立の特別教育プログラム『グローバル・リーダーシップ・プログラム (GLP)』を展開しています。

学生 interview



上妻 大騎 さん
商学部

世界で活躍したい！

新しいことに挑戦したいと思いGLPへの参加を決めました。ネイティブ教員による英語授業や、SDGsなどの世界課題をテーマにした講義に加え、春休みにはフィリピンへ短期留学に行きました。スラム街でのフィールドワークや1日12時間に及ぶ英語学習を通して、本気で学ぶことの厳しさと面白さを知りました。

学生 interview



北森 麻央さん
国際文化学部

言葉が増えるほど世界は広がる！

未知の環境に飛び込むことへのワクワクからGLPに挑戦しました。タイでのインターンシップでは、日系企業のホテル内レストランで約1か月働きました。少しずつ話せるようになり、言葉が増えるほど世界が広がることを知り、新しい語学への意欲に繋がりました。また、慣れない環境で一人働いた経験は、「自分で限界を決めない」という姿勢を身につけるきっかけにもなりました。

特色ある研究の推進



学生参加型の共同研究プロジェクトを推進

学生が教員とともに研究活動に取り組む学生参加型の受託・共同研究プロジェクトを推進しています。

未来のモビリティ体験を
学生の視点から創出するプロジェクト
芸術学部×スズキ（株）

スズキ株式会社と共同で、未来のモビリティUX（ユーザー体験）を創出する産学連携プロジェクトを実施し、「2035年のあったらいいなスズキ」をテーマに、CGや3Dモデルを用いた斬新な車のデザインを提案しました。

「世界で最も影響力のある研究者トップ2%」に選出

本学園では、温室効果の低い冷媒開発に向けた研究を進めています。特に、新しい家庭用エアコン用の冷媒の開発を目指し、エアコンや冷凍機に使われている冷媒というガスの物性（蒸気圧や密度、比熱など）を正確に計算できる「式」や「プログラム」の開発に取り組んでいます。



選定された機械電気創造工学科 赤坂教授

多様な大学院生の獲得

文理芸5つの研究科があり、高度で知的な素養のある人材の育成、研究者として自立し社会で活躍できる人材の養成に取り組んでいます。

Research Topics

臨床心理センターにおける実習・実践研究

本研究科臨床心理学研究分野では、全国有数の規模と設備を誇る臨床心理センターにおいて、実習を行うことができます。カウンセリングルーム、プレイルームなどが機能的に配置されており、様々な困難を抱えた人々と実際に対面しながら実践力を磨くことができます。



学生 interview

「知識をただ受け取る学生」から「自ら問を立て、解決策を考える研究者」へと意識が変りました。日々の出来事や情報にもアンテナを張り、考えることが習慣になっています。将来は、中小企業が抱える課題を解決し、魅力ある組織づくりを支援できる専門家になりたいです。

植村 佳寿樹 さん
経済・ビジネス研究科



海外留学プログラムの推進

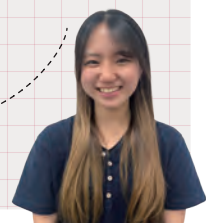
海外の協定校に交換留学として学生を派遣する「派遣留学」、専門分野の学問や異文化を学ぶための個人留学を支援するプログラム、授業の一環で海外へ研修に行く「在学研修」、海外企業へのインターンシップ等グローバルな視点と感性を養う海外経験プログラムを展開しています。国際交流協定校も年々増加し、世界13カ国37大学となりました。

渡航先	渡航学生数	渡航先	渡航学生数
アメリカ	13名	ハワイ	11名
オーストラリア	61名	フィリピン	7名
オランダ	14名	フランス	2名
カナダ	4名	ベトナム	26名
シンガポール	7名	マレーシア	4名
スペイン	2名	韓国	150名
タイ	48名	香港	7名
ドイツ	24名	台湾	11名
ニュージーランド	12名	中国	5名
総計			408名

学生 interview

本学園の「初めての海外プログラム」で台湾に短期留学に行きました。現地での異文化交流を通して、勉強熱心な人が多いことに刺激を受け、自分ももっと努力したいという思いが強くなりました。これをきっかけに語学への想いが強くなり、韓国語の勉強を始め、現在はスクールに通いながら学びを深めています。さらに、「個人留学支援制度」を利用し、韓国への留学に挑戦する予定です。

三木 陽果 さん 商学部



サークル活動の活性化

2025(令和7)年度サークル活動実績

全国大会出場15サークル

- ・硬式野球部
- ・サッカー部
- ・空手道部
- ・準硬式野球部
- ・水泳部(フィンスイミング)
- ・山岳部(スポーツクライミング)
- ・ソフトボール部
- ・ハンドボール部(女子)
- ・アーチェリー部
- ・バレーボール部(男子)
- ・弓道部
- ・中国武術部
- ・剣道部
- ・自動車部
- ・吹奏楽団部

学生 interview

日本一の環境で全国レベルの選手と切磋琢磨しながら、フィンスイミングに打ち込んでいます。先輩・後輩の距離も近く、技術面もメンタル面も支え合える環境が魅力です。全員が「もっと速くなりたい」という思いを持ち、前向きに練習しています。目標は世界で結果を残すこと。そのために、毎回の練習で質を意識し、一本一本に意味を持たせて泳いでいます。

若尾 日奈子 さん
地域共創学部



就職活動支援プログラムの推進

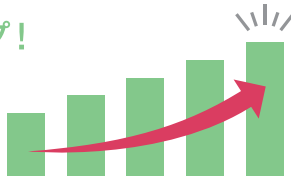
学部担当制の徹底した個別面談による支援や、「理想のミライ」に向けて将来のキャリア形成に活かすことのできる幅広い資格取得講座等を開講しています。

就職決定率99.4%

point

公務員決定者が大幅アップ!

令和7年度には過去最高の84名が公務員として内定を獲得しました。地域社会を支える人材育成にも力を入れています。



- ・国土交通省
- ・国税庁福岡国税局
- ・法務省
- ・鹿児島県庁
- ・北九州市役所
- ・国立大学法人長崎大学
- ・警察官
- ・消防官
- ・教員(小学校・中学校・特別支援学校)等

産学連携のさらなる推進

【産学連携プロジェクト】宮若市の持続可能なまちづくり

地域共創学部の学生が宮若市と連携し、「持続可能なまちづくり」をテーマに産学連携プロジェクトに取り組みました。

現地フィールドワークを通じて、耕作放棄地の活用や獣害対策、廃校活用などの地域課題を実践的に学び、その後も整地や収穫などの活動に継続参加。大学祭ではレモネード販売を通じて地域の魅力を発信しました。



学生企画!親子で楽しむ宿泊プランが商品化

商学部の学生が休暇村志賀島と連携し、地域振興や観光促進を目的としたオリジナル宿泊プランの企画に取り組みました。現地調査やニーズ分析を行い、「学び×体験」をテーマに、食育や自然学習を取り入れた体験型プランを立案。その結果、「夜のいちご狩り&貝殻フォトフレーム作り」の宿泊プランとして商品化・販売されました。



ダイバーシティの推進

多様なニーズに関する理解増進に向けた勉強会や、ダイバーシティに関する取り組みの構築、発信を行っています。

誰もが自分らしく過ごせるキャンパスへ —「性の多様性に関する基本的な考え方」を制定

多様な性のあり方を認め合う大学・組織づくりを進めるため「性の多様性(LGBTQ+)に関する基本的な考え方」を策定し、誰もが安心して自分らしく過ごすことができる環境づくりを推進します。



理工系分野の楽しさを体験するワークショップを実施※

電気工学研究部×ダイバーシティ推進室

電子工作教室ワークショップを実施し、計155名の参加がありました。

- ・はんだごてを使ったLEDイルミネーション付きツリーの制作
- ・はんだ付け技術を用いたコームミラー作り

※内閣府男女共同参画局が推進する「理工チャレンジ」に賛同し、性別に関わらず、多くの方が理工系分野に興味・関心を持ち、将来をイメージした進路選択(チャレンジ)につながるきっかけづくりを目的に企画しました。



SDGs等、地域社会の課題解決プロジェクトの推進

市民参加型運動会

「産九スポーツ2025」の開催

本学園「大楠アリーナ2020」で第4回「産九スポーツ2025」を開催し、近隣の親子約140名が参加しました。

スポーツ健康科学科の学生が、競技内容の検討や運営、安全管理、広報までを主体となって担い、授業で学んだスポーツ指導や健康づくり、スポーツマネジメントの知識を実践。

当日は世代を超えた交流が生まれ、会場は笑顔にあふれました。



学生 interview

学生同士でチームを組み、何度もミーティングを重ねながら準備を進めてきました。当日は、地域の子どもたちや保護者の皆さんの笑顔を見ることができ、大きなやりがいを感じました。仲間と協力して一つのイベントをつくり上げる中で、企画力や運営力、相手を思いやる大切さを実感する貴重な経験になりました。

今村 彪之助 さん
人間科学部



地域連携スポーツイベントの実施

健康・スポーツ科学センターと人間科学部は、アビスパ福岡スクールおよびギラヴァンツ北九州スクールと連携し、本学園陸上競技場で小学生対象の「1DAYサッカークリニック」を開催しました。地域の小学生55名が参加し、シュートやドリブルなどの技術指導やトレーニングマッチを実施しました。

地域貢献と復興支援を担う 学生ボランティア活動の推進

本学園では、復興支援や地域課題解決に向けたボランティア活動を推進しています。福岡トライアスロン2025には学生110名が参加し、大会運営や海岸清掃に従事。また、サッカー部は豪雨被災地である福津市の農園で復興支援活動を行いました。



奨学金制度による学生支援の充実

本学園独自の奨学金制度により、一人ひとりに寄り添ったサポート体制を構築しています。

学生 interview

3DソフトやAdobe等アプリの技術を磨きながら、好きなことを追求できる環境に感謝しています。空間デザインを専攻して学んでいますが、他学科履修制度を利用して工芸についても学んでおり、いただいた奨学金で工芸の道具を購入してアクセサリー等作成しました。色んな分野に挑戦できたことで、作品の幅が広がりました。好きなことを追求できる九産大での大学生活は毎日楽しいです！

橋本 花菜 さん
芸術学部



その他の支援（個別指定寄付）

学食で食生活支援キャンペーン実施

本学園では、同窓会および後援会との連携事業として学生たちにしっかり食事をとり、健康的なキャンパスライフを送ってもらうことを目的に食生活支援キャンペーンを行いました。

- ・1日50食限定の100円朝食キャンペーン
- ・テイクアウトメニューを含む250円以上のメニュー全品100円割引キャンペーン



指定なし

本学園の教育・研究活動全般に活用させていただきました。

寄付のカタチ

寄付型私募債*を利用して、本学園にご寄付いただいた卒業生からのメッセージ



三友機器株式会社
代表取締役 平木 一男 様
(89年工学部卒)

三友機器株式会社

このたび、母校である九州産業大学のさらなる発展を願い、微力ながら寄付をさせていただきました。在学中に培った学びや、多くの方々とのご縁は、今の私の礎となっています。未来を担う学生の皆さんが、より良い環境の中で学び、挑戦し、大きく成長されることを心より期待しております。私も卒業生の一人として、母校への感謝の気持ちを忘れることなく、これからも応援を続けてまいります。母校のさらなる発展と、学生の皆さんのご活躍を心より祈念いたします。



株式会社アルマデ
代表取締役 本田 幸一郎 様
(03年工学部卒)

株式会社アルマデ

母校の益々のご発展を心より祈念いたします。九州産業大学で過ごした日々は、今の私の礎となっています。在学生の皆さんには、失敗を恐れず思い切りチャレンジしてほしい。社会に出て気づくのは、大学時代に培った人間力こそが最大の財産だということです。福岡から世界へ、九産大生の活躍を心から応援しています。



* 寄付型私募債：企業が資金調達のために発行する社債で、発行企業が支払う手数料の一部から、銀行などの金融機関が学校、自治体、環境保全団体などに寄付や物品の寄贈を行う仕組み

寄付者芳名帳

ご寄付いただきました皆さまへ感謝の意を込め、ここにご芳名を掲載させていただきます。

※ご芳名の公表を辞退された方は匿名とさせていただきます。

「九州産業大学テーマ募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

個人

あ

青木昭雄様
青柳友里絵様
秋永敏雄様
秋山大輔様
朝廣雄一様
浅利明朗様
芦村直弘様
麻生裕二様
安達隆博様
阿比留弘様
安部次郎様
安陪大治郎様
天野誠三様
新垣国広様
荒木知子様
荒木紀生様
有吉博光様
安藤孝一様
井浦勤様
池田重紀子様
石井時雄様
石川泰成様
石原弘美様
磯村昌輝様
板井英明様
板垣昌樹様
一ノ瀬大一様
稲田公範様
稲田宗様
井上幸博様
猪原勝志様
猪本修様
井町實様
今村裕様
入江崇彦様
岩崎和人様
岩山英治様
岩田勝也様
于海波様
上田新太郎様
上田博繁様
上原勘達様
上間久子様
牛島和夫様
内田圭亮様
内田総一郎様
内田泰三様
梅原由紀様
浦田聡子様
占部義広様
江藤隆志様

江本大枝様
本柴太田様
大塚大西様
大庭大庭様
大藤大八木様
小方岡部様
岡本岡本様
荻野尾笹様
尾嶋由貴子様
小瀧一樹様
小田部貴子様
落合優子様
小山田幸代様
甲斐浩二様
香川治美様
加藤康雄様
金武英昭様
鐘江淳一様
過能源様
加納正道様
鎌田雅雄様
辛嶋生久江様
辛島美絵様
河北義崇様
川口晋一様
川崎道明様
川村博昭様
神原芳之様
北野正博様
絹谷典昭様
金城しな様
久芳真二様
久保田秋弘様
久保田紀子様
隈本綾子様
倉田奨様
倉増辰也様
栗原敏幸様
黒木宏一様
桑崎展考様
呉紅華様
高口文昭様
古賀設資様

後藤千夏様
後藤俊彦様
後藤裕美子様
齊藤宏子様
坂井英治様
酒井織恵様
堺貴晴様
堺照美様
阪上真一様
坂口國男様
阪田素子様
坂本恭一様
坂本浩一様
坂本毅様
櫻井二美様
佐々木國夫様
佐々木毅様
佐藤貴之様
佐藤昭則様
佐藤甫様
佐藤光昭様
佐藤泰雄様
猿渡一義様
塩方泰子様
志方信之様
繁森隆様
篠原太様
沈佑炫様
下地米蔵様
下田真也様
尺田隆司様
城之園龍美様
新地幸子様
新地文彦様
杉下初志様
鈴木銀二郎様
隅山幸治様
千相哲様
副島光洋様
園田陽子様
高田雅隆様
高鍋邦子様
高橋典子様
高原浩一様
高村建一郎様
武内宏介様
竹下朝昭様
武谷信吾様
田中数雄様
田中克樹様
田中勝彦様

田中進様
田中信義様
田中達也様
田邊一正様
田端賢治様
津上愛様
辻昭一郎様
角田文飛様
鶴石泰浩様
土斐崎典子様
藤修一様
東野賢二様
峠畑辰文様
道法讓二様
徳永輝久様
徳永景介様
泊高志様
富崎浩一様
富田英夫様
富田節様
豊田哲司様
永井淳様
永井浩一様
中川博義様
中込潤様
中崎京治様
永田啓太郎様
中谷正史様
長友敏様
中西造酒蔵様
中野佐枝子様
中村拓昭様
中村洋康様
中村祐士様
永吉由香理様
那須野幸代様
檜本葉子様
仁泉浩様
新嵩由香様
新保進介様
西尾均一様
西川和徳様
西川公雄様
西村香織様
野田かおる様
萩原洋様
橋口武弘様
橋本忍様
橋本憲之様
秦正隆様

山井花田様
花田浜田様
林林崎様
比嘉久田様
平江平田様
平田平田様
平松平松様
黄勝晶様
柊田禮司様
福田克司様
福田仁志様
福屋武之様
藤本昇平様
藤原敦様
古市修二様
古山茂様
星本武志様
堀江剛様
前田香苗様
前田尚輝様
前田教公様
前原一夫様
牧一郎様
牧野英明様
真島満様
松尾日菜乃様
松下大介様
松田泰彦様
松原大樹様
松原岳行様
松本健志様
松本孝徳様
真鍋和俊様
萬代毅様
溝口洋二様
道上久幸様
光永恵一郎様
永峯松和祐様
簗原博之様
三原詔子様
宮内貴博様
三宅トモ子様
宮崎茂様
宮澤正治様
宮原仁様
宮丸由美子様

向井稔様
迎勝也様
村田和茂様
村田幸彦様
村田知栄子様
村中克範様
持永清吾様
本松博義様
本村嘉規様
百瀬俊哉様
森誠子様
森慎一郎様
森優子様
森下俊郎様
柳井谷深志様
山口光太郎様
山崎一郎様
山崎成明様
山崎英司様
山田周平様
山富志郎様
山本盤男様
山本静香様
山本治様
横田順一様
横山敬一様
吉田良二様
吉田和久様
吉武慎一様
吉富齊一様
吉山明秀様
米丸明秀様
米満宗明様
劉静様
渡辺豊様

他匿名96名様

寄付者芳名帳

「九州産業大学テーマ募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

法人

愛知株式会社 様
株式会社アドツーリスト 様
株式会社アルマデ 様
株式会社Alumnote 様
株式会社安藤・間九州支店 様
株式会社石原和幸デザイン研究所 様
岩崎建設株式会社 様
株式会社イワタダイナース 様
株式会社ウシジマ 様
SCSK株式会社 様
NTT西日本株式会社 様
MCCスポーツ株式会社 様
株式会社カキウチ 様
株式会社学生情報センター 様
株式会社北九州銀行 様
株式会社九産大サービスセンター 様
一般財団法人九州環境管理協会 様
学校法人九州産業工学園 様
株式会社九州東通 様
学校法人九州中村高等学園 様
株式会社QTnet 様
株式会社クラフティア福岡東営業所 様

有限会社ケイ・トレーナーズ 様
KOYO証券株式会社 様
コメット株式会社 様
株式会社サニクリーン九州 様
山九株式会社 様
三建設備工業株式会社九州支店 様
三友機器株式会社 様
株式会社スカイシーエージェント 様
センゲージ ラーニング株式会社 様
株式会社総研 様
一般社団法人大学スポーツ協会 様
有限会社タカミレンタリース 様
株式会社竹田商会 様
竹野株式会社 様
株式会社筑邦銀行 様
株式会社テクノ菱和 様
株式会社トキワビル商会 様
とみなが整骨院 様
トリゼンフーズ株式会社 様
株式会社にしけい 様
西日本三建サービス株式会社 様
株式会社日本セルバン 様

株式会社日本旅行福岡教育営業部 様
株式会社ネットワーク応用技術研究所 様
株式会社ヒート 様
有限会社BeFree 様
株式会社ヒューマンパワー 様
株式会社ファイブ 様
株式会社ファビルス 様
株式会社部活メディア 様
株式会社福岡中央銀行 様
公益財団法人福岡労働衛生研究所 様
ベネックスソリューションズ株式会社 様
堀川観光バス株式会社 様
株式会社マイナビ 様
株式会社Maenomery 様
株式会社三菱地所設計九州支店 様
三菱重工交通・建設エンジニアリング株式会社 様
株式会社ミドリ印刷 様
株式会社ミナミ商事 様
吉武タイル工業 様
芳野測量設計株式会社 様
リコージャパン株式会社 様
株式会社YMクリエイティブ 様

他匿名5社様

団体

香椎下原スポーツ振興会 様
九州産業大学後援会 様
九州産業大学サッカー部保護者会 様
九州産業大学準硬式野球部 様
九州産業大学造形短期大学部後援会 様
九州産業大学同窓会楠風会 様

九州産業大学同窓会楠風会香川県地方本部 様
九州産業大学同窓会楠風会建コン支部 様
九州産業大学同窓会楠風会広島県地方本部たる募金 様
九州産業大学同窓会楠風会山口県地方本部 様
学校法人中村産業学園退職者の会産楠会 様
福岡フィフティライオンズクラブ 様

「九産大古本募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

個人

阿部 志織 様
石川 泰成 様
石原 韶諒 様
磯村 昌輝 様
辛島 美絵 様
丘 華 様
窪田 由紀 様
貞方 敦雄 様
佐藤 甫 様
塩見 早人 様
繁森 隆 様
白川 敏夫 様
高木 昇 様
津上 晶子 様
東野 修一 様
永井 浩一 様
永吉 由香理 様
橋本 忍 様

濱田 英隆 様
藤田 尚志 様
溝口 洋二 様
迎 勝也 様
村谷 博美 様
森下 俊郎 様

他匿名15名様

法人

株式会社九州日立システムズ 様
株式会社九産大サービスセンター 様

団体

九州産業大学学生部学生相談室 様
九州産業大学キャリア支援センター 様
九州産業大学語学教育研究センター 様

他匿名3団体様

「九産大自動販売機利用募金」寄付者 ご芳名

[五十音順]

法人

株式会社アベックス西日本 様
株式会社伊藤園福岡東支店 様
FVジャパン株式会社 様
九州アサヒ飲料販売株式会社 様
株式会社キリンビバックス福岡支店 様
コカ・コーラボトラーズジャパンホールディングス株式会社 様
サントリービバレッジソリューション株式会社 様
ジャパン福岡・ペプシコーラ販売株式会社 様

ダイドードリンコ株式会社西日本第二営業部 様
福岡ヤクルト販売株式会社 様

「現物寄付」寄付者 ご芳名

[五十音順]

法人

アドヴェンチャーホールディングス株式会社 様

レインボーモータースクール福岡 様

他匿名1法人様

個人

磯村 昌輝 様

【2026（令和8）年度】

九州産業大学 テーマ募金

募集期間：2026（令和8）年4月1日～2027（令和9）年3月31日

本学園（九州産業大学・九州産業大学造形短期大学部）の様々な教育・研究活動支援等へ活用させていただきます。
寄付者さまの意向に沿い、以下のテーマからお選びいただけます。

■募集種別

個人寄付 1口 5,000円

法人寄付 1口 50,000円

団体寄付 1口 50,000円

※1口未満のご寄付もありがたくお受けします。

■ご寄付の申込方法について

本学園指定の振込票で

本学園指定の振込票に必要事項をご記入の上、下記の金融機関の窓口にてお振込みください。

ゆうちょ銀行

福岡銀行

西日本シティ銀行

インターネットで（クレジットカード等）

本学園募金専用ホームページからお申し込みいただけます。

WEBでのお申し込みはこちらから



教育 Theme 1	文芸芸が 融合した多様な 教育プログラムの推進	目標金額 1億8,300 万円	課外活動 Theme 6	サークル活動の 活性化	目標金額 960 万円	学生生活 Theme 11	奨学金制度による 学生支援の充実	目標金額 7,000 万円
教育 Theme 2	グローバル 人材育成 プログラムの推進	目標金額 3,500 万円	就職 Theme 7	就職活動 支援プログラムの 推進	目標金額 3,000 万円	Theme 12	寄付者による 個別指定寄付	
研究 Theme 3	特色ある研究の 推進	目標金額 4,200 万円	産学連携 Theme 8	産学連携の 更なる推進	目標金額 1,300 万円	Theme 13	指定なし	
研究 Theme 4	多様な 大学院生の獲得	目標金額 100 万円	ダイバー シティ Theme 9	ダイバーシティの 推進	目標金額 360 万円			
国際交流 Theme 5	海外留学 プログラムの推進	目標金額 4,000 万円	社会・ 地域貢献 Theme 10	地域・社会貢献 活動の推進	目標金額 880 万円			

※各テーマの目標金額を上回った場合は、本学園の教育・研究活動に活用させていただきます。
※ご入金後の用途変更は受付できませんので、ご注意ください。

寄付者座席芳名プレート

「九州産業大学テーマ募金」に
ご寄付をいただきました個人・法人・団体様に「大楠アリーナ2020」
観客席にご芳名を掲載したプレートを設置し、末永く顕彰させていただきます。



アリーナ館内



アリーナ外観

個人の皆さま

募集期間

2022（令和4）年4月1日から
満席（780席）になるまで ※残り500席

対象金額

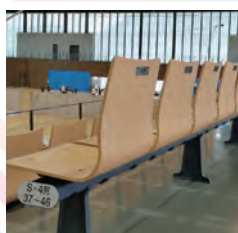
1席寄付累計5万円以上
（2022年4月1日以降のご寄付累計額が
5万円以上の方）

受付方法

先着順（1申込1芳名）
3枚まで芳名申込み可能

個人用プレートイメージ

5万円：シルバー



芳名プレート設置イメージ

法人・団体の皆さま

募集期間

2024（令和6）年4月1日から
満席（220席）になるまで ※残り120席

対象金額

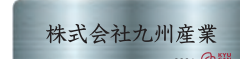
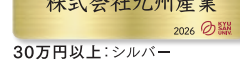
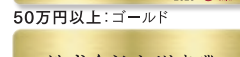
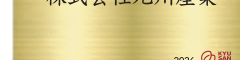
1席につき
100万円・50万円・30万円

受付方法

先着順（1申込1芳名）
企業ロゴマークでの刻印可能

法人・団体プレートイメージ

100万円以上：ゴールド



※芳名プレートの座席配置は寄付受付順となります。
※対象の方には個別にお知らせいたします。

※デザインは変更になる場合があります。
※2025（令和7）年度までの芳名対象者におけるプレートの設置は完了いたしました。

地元福岡の
活性化に携わり、
福岡の街を
盛り上げたい！

本田 彩果さん
地域共創学部



公務員に
なって
地元沖縄に
貢献したい！

仲村 勝太さん
経済学部



言語の授業が好きで
学ぶことが楽しいです！
英語と中国語等
2か国語以上話せるように
なることが目標です！



中木原 未緒さん
国際文化学部

AIとデジタル化に
ついて興味があり、
IT 業界を目指しています。
将来はベトナムに
戻って働きたい！

ファム ミンクアンさん
国際文化学部



学生からの決意表明

これから応援よろしくお願いします！

海外と
繋がりのある
国際物流の
仕事に就きたい！

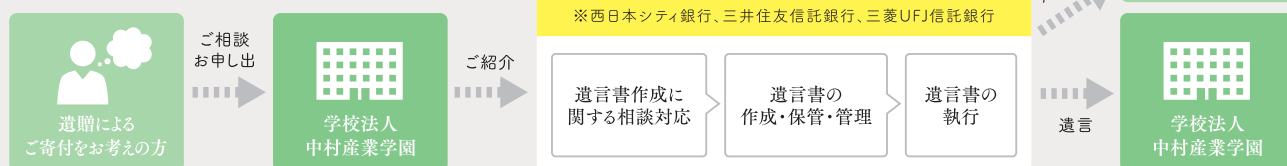
阿南 凜さん
地域共創学部



遺贈・相続財産によるご寄付

社会貢献や次世代を担う若者たちを応援したいというそのご意志を叶える選択肢のひとつとして、遺贈・相続財産の寄付があります。本制度は**相続税が非課税扱い**となるなど、税制上の優遇措置を受けることができます。

▶（例）遺贈によるご寄付の流れ



遺言書や相続、遺贈等について詳しくお知りになりたい方には、本学園提携銀行のパンフレットをご用意しています。ご希望の方は本学園（右記）までご連絡ください。

直通 | ☎ 092-673-5525



九産大のいまを伝える

広報誌 +K



学校法人中村産業学園

九州産業大学 九州産業大学造形短期大学部 総務部 九産連携室

〒813-8503 福岡県福岡市東区松香台2丁目3番1号

TEL 092-673-5525 FAX 092-673-5599 E-mail kifu@ml.kyusan-u.ac.jp

個人情報の取扱いについて

募金にご協力いただきました皆さまの個人情報は、本学園募金事業に係る業務のために使用し、適正に管理いたします。



募金ホームページ

九産大募金

検索